

## **I RAPIDE**



THE WORLD'S MOST ELEGANT FOUR-DOOR SPORTS CAR. THE RAPIDE EXISTS IN A CLASS OF ITS OWN – A STUNNING EVOLUTION OF ASTON MARTIN'S UNMISTAKABLE DESIGN LANGUAGE, ACCOMMODATING FOUR ADULTS IN LUXURY, YET PROVIDING THE SENSATIONAL SPORTS CAR PERFORMANCE AND SUPREME REFINEMENT THAT ARE SYNONYMOUS WITH ALL ASTON MARTINS.



An international tourer of immense ability, the Rapide can be enjoyed on any occasion, any time, anywhere. At the heart of this sports car lies Aston Martin's race-proven 6.0-litre V12 engine, which is mated to a smoothly responsive, paddle-shift 'Touchtronic 2' automatic transmission. Tuned to deliver impressive power and immense torque, with 477 PS (470 bhp) and 600 Nm (443 lb ft) at its peak, the Rapide's hand-built engine provides effortless performance and magnificent refinement in equal measure.

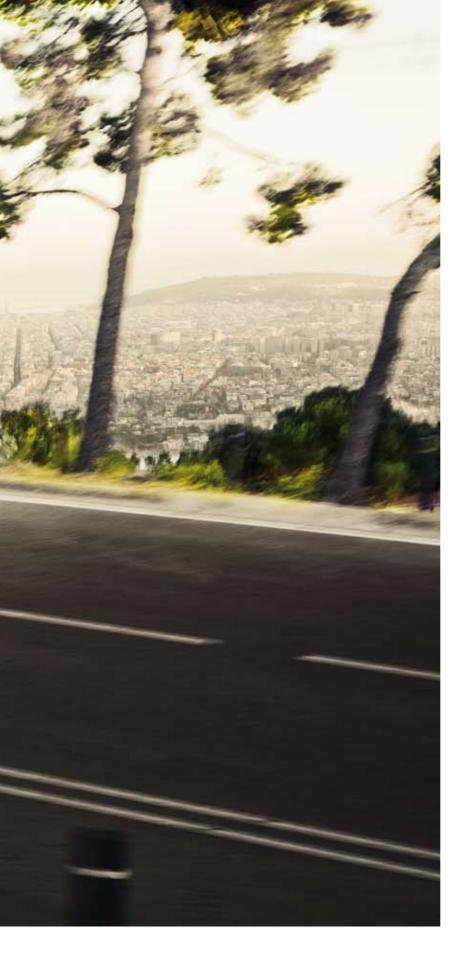


## POWER BEAUTY SOUL



## POWER BEAUTY SOUL





A superlative sporting coupe incorporating heritage, elegance and innovation, the Rapide is an expression of the pure emotion and passion that underpins the Aston Martin marque. Hand-built to the highest standards, the revolutionary Rapide redefines the sporting grand tourer.

POWER BEAUTY SOUL

















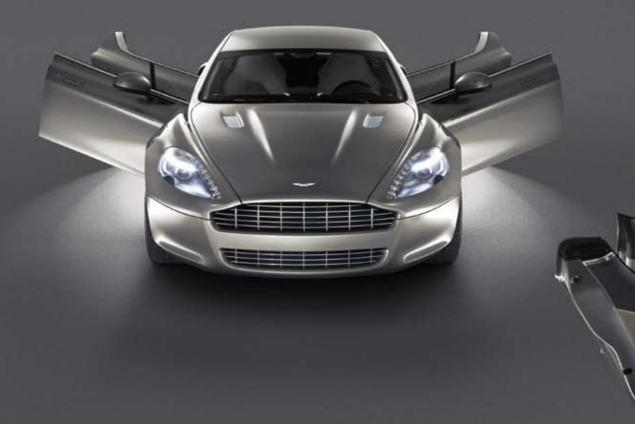
From every angle, the Rapide presents a harmonious composition with an intrinsic implication of ability. Aston Martin's design team works with raw clay models as well as advanced computer modelling, and it is through the feel of real material and physical surfaces that the company's unique sculptural design language is honed and developed.





Aston Martin set out to create the world's most beautiful four-door sports car. The result was the Rapide Concept, revealed to the world at the Detroit Auto Show in 2006. That vision has been translated faithfully into the production Rapide. Created by a team headed by Aston Martin Design Director Marek Reichman, the Rapide has been designed to look breathtakingly beautiful from every angle, displaying a purity of proportion and balance that is characteristic of the marque. It is a pure piece of Aston Martin design.





Beneath the Rapide's beautifully sculpted bodywork there is function and practicality. The generous luggage space is accessed via a large tailgate, which shuts to blend seamlessly into the Rapide's voluptuous flanks. Inside, the handtrimmed individual rear seats can each be folded flat at the touch of a button to nearly triple the available load space. The rear doors neatly bridge the transition from flank to shoulder, their edges forming an elegant upward sweep that reaches almost to the Rapide's roofline. All four doors use Aston Martin's trademark 'swan wing' mechanism, rising up and out at 12 degrees. The opening angle, meanwhile, has been increased to 70 degrees, facilitating easy access to the exquisite rear seats.



The Rapide's ability is conveyed through the car's stance and profile, demonstrated by its length, four doors and slightly raised roofline, all of which allow the line of the low bonnet to flow gracefully along the length of the bodywork, over the front wheel-arches and along the shoulder, before intersecting with the downward curve of the rear window as it terminates with the raised lip on the boot lid. This flowing line gives the Rapide a sense of grace and poise, even when static. The forms are harmonious, not tense or uncomfortable, reflecting the refinement, ease and embrace of the car's interior environment.



























At the heart of the Rapide is Aston Martin's iconic, race-proven V12 engine: highly efficient and flexible, it provides performance and refinement in equal measure. With 'Touchtronic 2' transmission, adaptive damping and lightweight dual-cast brakes using cutting-edge technology, the Rapide's handling is taut, predictable and pliant, giving this spacious car the feel of a smaller sports coupe. As a result, the Rapide is an Aston Martin that can be enjoyed on any occasion, any time, anywhere.















# LUGGAGE

Bespoke Aston Martin luggage is available as an accessory, designed specifically for the Rapide's luggage area. The four-piece set includes a garment/suit carrier, large holdall, small holdall and vanity case; an additional two-piece set comprised of two mediumsize holdalls is also available. All six pieces fit comfortably within the luggage area.





## TRANSPONDER WATCH

Aston Martin has worked closely with its watch partner, Jaeger-LeCoultre, to develop the new Rapide Transponder, a discreetly functional timepiece that allows the wearer to lock and unlock the Rapide via touch-sensitive zones incorporated into the sapphire crystal watch face. Jaeger-LeCoultre's signature

dial design is a functional piece of horological art that beautifully complements the Rapide: the cutaways that reveal the intricate movement within reference the car's visible brake calipers. Please contact your Aston Martin dealer for details on the full range of Rapide options and accessories.

アストンマーティン ラピードは、新たなすべてのお客様に向けてアストンマーティンの真価をお届けするマイルストンモデルです。ラピードは、伝統、エレガンス、そして革新を併せ持つ最高のクーペであり、アストンマーティンを裏打ちする正真正銘の感動と情熱を表現しながら、設計と技術の分野には DNA をしっかりと引き継いでいます。

細部までこだわり抜くビスポーク仕様の厳格な基準に基づき製作された4ドアスポーツカーであるラピードは、このたびグランドツーリングカーを再定義しました。二つの地点を結ぶ楽しい旅は直線とは限らない、だからこそアストンマーティンでのツーリングはいつも新鮮なのです。

アストンマーティン ラピードは、アストンマーティン社の感動的な魅力あるデザインの伝統を引き継いでいます。それは最先端の現代性と伝統技術を統合した、他に例のないパーソナルスポーツカーです。技能と技術でお客様の要求に厳密に応えながら、ラピードはあらゆるアストンマーティン製品同様、効率、信頼性および人間工学的な実用性を備えた製品となっています。

ラピードを駆動するのは、アストンマーティンがこれ までも採用してきた 6.0 リッターの V12 エンジンで す。全合金、クアッドオーバーヘッドカムシャフト、 48 バルブのエンジンは、5935cc に代わるエンジ ンです。各エンジンはドイツのケルンにあるアストン マーティンのエンジン専門工場で、手作業により組 み立てられています。ハイレベルの性能と上品さを 提供できるよう調整され、設計されたエンジンは、 楽々としたスムーズな進行と瞬時の加速を提供す る最大トルク (5000 rpm で 600 Nm / 443 lb ft ) と350 kW (477 PS / 470 bhp) の最大出力を誇り ます。動力は、リア・ミッドマウントの Touchtronic 2 自動ギアボックスを通じて後輪に伝えられます。 ギアは6速で、エンジンと正確に調整されており、 ステアリングホイール奥のレザーカバーされた押出 アルミ製パドルを操作すると、「ドライブ」モードで は高い柔軟性を提供し、「スポーツ」Touchtronic モードでは優れた反応性を提供します。「スポーツ」 Touchtronic モードは、よりダイナミックな運転を体 験できるようギアシフトをより明確にし、より短時間 で行える設計になっています。

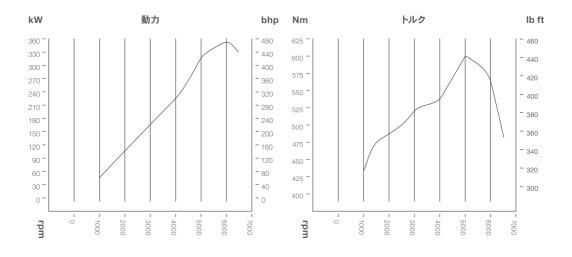
ラピードの力学、高速および低速運転、機械的な完全性は、2年間にわたって実施された過酷なテストプログラムで磨きがかけられました。この中には、有名なドイツのニュルブルクリンク ノルトシュライフェでの数千マイルにおよぶテストや、スウェーデン、クウェート、米国、イタリア、オーストリア、スペインの酷暑と酷寒の地におけるテストが含まれています。

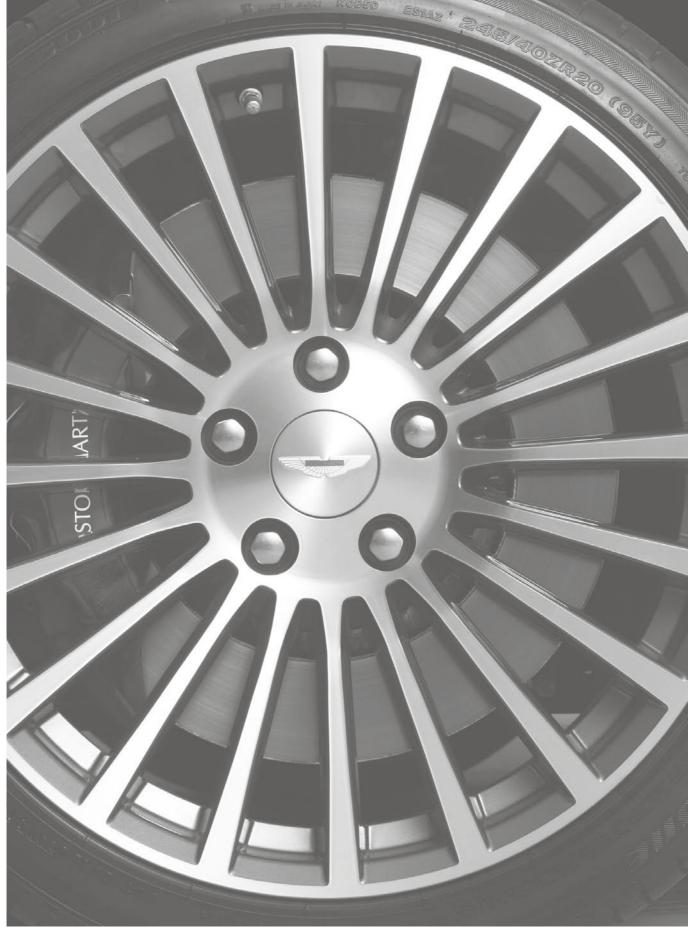
ラピードは自動車のエレガンスを形にしただけではなく、空気力学的に極めて効率的な形状に仕上げられています。リア・スポイラーをテールゲート内に組み込んだことにより加速時の安定性が増し、無類の高速、長距離クルージング能力を実現しています。

ドアマウントのウイングミラー、平面ドアハンドル、ラミネート・グレージング、ドアの開閉時に自動的にウインドウを上下させるシーリング・システムに至るまで、各部品が細部にわたり空気力学的効率と上品さに貢献しています。その結果、車内は加速時でも極めて高い防音性能を持ち、ECUに搭載された「ウインドウ全開」機能を利用すれば、車内環境を瞬時に変えることができます。

低く滑らかでエレガントな車体構造は、アストンマーティン ラピードが、格別の高性能車であることの証です。トラックホーンドシャーシは、曲がりくねった田舎道でも、山道の急な上り坂でも、大陸の高速道路でも同様の走りを見せます。 どんなスピードでもドライバーが瞬時に加速できる広い動力帯を備えており、動力伝達はまさしく並外れた性能といえるでしょう。

アストンマーティンの 6.0 V12 エンジンはラピードの 心臓で、最大出力 (6000 rpm)、最大トルク (5000 rpm) を実現しています。その結果 0-100 km/h (62 mph) 時間は 5.2 秒で、最高速度は 296 km/h (184 mph) となっています。新排気 システムにより V12 エンジンの音は低く太く懐かしさを誘う音ですが、一方で長距離ツーリングのための 改善が数多くなされています。





#### | コントロール

性能が大きく改善され、誰もが熱中する高性能車のラピードは、幅広い動的能力を集約しています。標準20インチのホイールは鋳造アルミ製で、ばね下質量を最小化し、快適性と操作性を改善しています。タイヤはブリジストンのPOTENZAS001(フロント245/40、リア295/35)で、車内への振動伝播を最小限におさえるとともに、コーナリングや遅れたブレーキ操作の際、ラピードの優れた接地力を見せます。15:1のステアリングラック・レシオは、敏捷性を保つために調整され、加速時には迅速な反応を見せ、低速運転時には優れた操作性を発揮します。

ラピードのサスペンションは、独自のアルミ製リアサ ブフレームとともに強化したロアー・コントロールアー ム、ナックルジョイントおよびボールジョイント、新 開発のアッパー・コントロールアームブッシュ、調整 済みのアンチロールバー、ブッシュ、パワートレイン マウントを採用し、 幅広い動的経験を積み上げまし た。継続適応ダンピングシステムで、初めて DBS に採用されたビルシュタインが標準装備されていま す。ダンパーはラピードの運転特性に合わせて特別 に調整されており、「ノーマル」モードではよりよい 快適性を、「スポーツ」モードでは、よりよいハンド リングと制御機能が提供されます。それぞれのモー ドで、異なる五つの乗車と操作の組合せが利用で き、いつでも精密な制御を維持します。システム は、スロットル、ブレーキ、ステアリングラックおよ び車のスピードをモニターするセンサーからの情報に 基づいて、自動的に適切な設定を行います。

新世代のブレーキ制御モジュールは、ラピードの 電子制御システムに調和します。ダイナミックスタ ビリティコントロール (DSC)、アンチロック・ブレー キ・システム (ABS)、電子制御制動力配分システ ム (EBD) および 牽引制御 (TC) を連携させることに より、どのような道路状態でも比類のない動力伝 達を確実に行います。ラピードはブレーキの耐熱性 を維持し、それによって効率を維持するとともに快 適性を強化し、操作性を改善するため、アストン マーティンで初めて鋳造アルミニウムと鋳鉄を組み 合わせたデュアルキャストフローティングディスクを ブレーキに採用しました。このほかにも、緊急時に 最大のブレーキ性能を発揮する油圧ブレーキアシス ト (HBA)、 急ブレーキをかけた際にエンジンスピード にタイヤスピードを一致させ、リアホイールのロック を防止するポジティブトルクコントロール (PTC) が安 全システムとして装備されています。これらの新ブ レーキとシステムを ABS と組み合わせることにより、 ラピードは極めて有効な停止距離を確保できます。 また安定および牽引制御システムの目立たない性 質は、ドライビングの妨げないとならないことを意味 しています。

ラピードにはアストンマーティンで初めてエレクトロニックパーキングブレーキ (EPB) が採用されていますが、これは標準的で機械的なハンドブレーキの機能に匹敵し、それを上回る性能を持つだけでなく、車内のスペースを広げ、人間工学的条件を改善します。 EPB スイッチはセンターコンソールに備え付けられており、ドライバーが車を発車させたときに4枚のドアすべてが閉められていれば、EPBを自動的に解除する「ドライブアウェイリリース」機能が搭載されています。

ラピードは 8 個のエアバッグを装備しており、フロントシート用はシートベルトプリテンショナーに呼応して作動する 2 段階エアバッグと、胸部保護のサイドエアバッグです。 4 枚のドアに備え付けの不燃カーテン (DMIC) は、サイドからの衝撃を受けた際、4 つのシートに着席している人を熱から守ります。



# エクステリアデザイン

デザイン業務は、英国ウォリックシャー州ゲイドンにあるアストンマーティン本社の、ビスポークのためのクリエイティブなワークスペースのデザインスタジオで行われました。このスタジオは、広々とした面積、日光を取り入れた空間、専用の作業場を特徴とし、デザインチームは表面に当たる自然光の変化を観察でき、昼光と夕暮れ時の光の中でモデルの全容を見ることができ、品質、流動性、劇的な存在感を示す表面形式がアストンマーティンにふさわしいことを確認することができます。

ラピードは、フロントドアとリアドアの間に中柱なしにガラス同士が接していますが、これはこの分野では他に例のない特徴です。これにより、切れ間のない2ドアクーペのような外観になっています。後部4分の3の形状は、標準20インチ、20スポークスタイヤを包むため、臀部が上にせりあがっており、力強さが強調されています。ラピードの容貌は、側面から見ると優雅とスタイルが表現されており、前4分の3はクラシックなアストンマーティンの外観を持ちながら、近代的に鋭く更新され、ヘッドランプの流線型の覆いのボンネット側面に沿って走る控えめのLEDの列が施されています。

ラピードはアストンマーティンの押出アルミニウム VH 構造を利用して製作されました。これは柔軟性に 富む車両構造で、デザイナーとエンジニアの限界 が格別に大きく広がります。航空機産業で使用す る化学結合のシステムを利用したため、VHプラッ トフォームは極度に強固で軽量(DBR9 GT1 レー シングカーおよびアストンマーティンのその他スポー ツカーに採用されています)で、高いねじり剛性を 備え、路上力学と安全性能を高めています。 車体 構造は高い強度と低い質量を重視して、アルミニ ウム、鉄鋼、および複合材料の組合せで形成され ています。シャーシは 28 kNm/degree のねじれ強 度を持つため、曲げに対する抵抗力が極めて強く、 非常に反応の良い、予測可能な処理が可能です。 遺産であるこの HV プラットフォームの特性は、ラ ピードの長いホイールベースで損なわれることはあり ません。ボンネット、ルーフおよびドアの外板にアル ミニウムを使用することにより、重心は低く設定され ています。これらの外板は鋼鉄のボディサイドおよ びシートモールディング複合品 (SMC) のウイングお よび後部ドアと組み合わされています。

すべてのアストンマーティン製品同様に、ラピードは 信頼性を重視して、「材料に誠実に」という理念を 追求しています。従って機械加工された固形金属 と手作業加工された固形金属は一般的に好まれ る材料であり、細部や薄片を強調するために使用 されます。たとえば車幅いっぱいに伸びる鋳造マグ ネシウムのトランクふた仕上げや、天井横棒やドア のステンレス鋼仕上げなどです。一方ボンネットの 排熱孔は鋳造亜鉛で形成され、伝統的なアストン マーティンの格子は押出アルミニウムで形成されて います。最後にアストンマーティンの羽根のついた ボンネットバッジは、数世代にわたり使用されてきたも のと同じく、ピューターとエナメルの合金です。

機械加工のアルミニウム製サイドストレークが彫刻のようなキーエレメントを成し、フロントドアを横切ってリアドアの表面で消えるまで伸びる側面からの姿は、一目でアストンマーティンとわかります。ストレークは顕著なデザインの折り目を形成し、フロントホイールアーチの最上部と一直線に仕上げられています。これにより側面の外観に流れと力強さが加えられています。ストレークには、DBSに見られるものと同じLEDのインジケーターが組み込まれています。また前面はLED方向インジケーターの細長い列を組み込んだ新型のシングルレンズ、バイキセノンヘッドライト設計が特徴です。主張の強くない平面ドアハンドルは、流線型のラインと空気力学的特徴に貢献し、ラミネートしたドアウインドウのガラスは、車内の中~高周波数の騒音を50%削減しています。



| インテリア | デザイン ラピードのインテリアはエクステリア同様、「素材に誠実に」という原則を追求し、あらゆる材料は誠実に機能的に使用されています。ダッシュボードと計器の並びは伝統的なアストンマーティンのもので、豪華なクロノメーターに対する技術、スタイル、注意を喚起する黒の囲みの上に暗い色のジルコニウムが施されています。ダッシュボード中央には、アストンマーティンのトレードマークであるガラスのスターターモジュールが装備されており、車を発進させるにはここに ECU(エモーショナルコントロールユニット)を差し込みます。

ラピードは完全新規のフロントシートデザインが特徴で、特にスポーツ用サポートと長距離乗車の快適性を併せ持つ形状に仕上げられています。レザーシート(1 台につき 10 枚の皮革を使用)は、標準仕様で暖められており、オプションでフロントおよびリアシートの冷却機能を加えることができます。リアシートはそれぞれ個別に折りたためば、大変広い荷物室となります(317 リットルから886 リットルへ)。利用できる荷物スペースを最大化し、平らな積荷スペースを確保するため、90.5 リットルの燃料タンクが設計されました。

荷物室や車内メカニズム、材料やシートバックの装飾にいたるまで、ディテールに細心の注意が行き届いているため、車内は全体的な雰囲気に包まれています。センターコンソールは計器パックからリアシートまで途切れることなく続き、乗車している人たちを楽しませるとともに、4シートすべての間の空間を一体化します。視界も慎重に検討され、リアシートに乗車している人も進行方向の景色を楽しむことができるほか、車内空間の音響特性も最適化されており、フロントシートとリアシート間のコミュニケーションを容易に行うことができるよう考慮されています。

またアストンマーティン ラピードは、ISOFIX チャイルドシートの取付金具を標準装備しているのに加え、大手メーカー製のラピード専用チャイルドシートの新製品を多数用意しており、新生児からグループ2の幼児までの子供が最高水準の安全性を確保できるよう対処しています。チャイルドシートにはラピードのロゴマークがつけられており、日常の車の実用性が高いことが描かれています。

ラピードはドライバーに焦点を合わせた設計になっていますが、豪華な車内環境は3人の乗客を迎え入れ、快適に過ごしてもらうのに十分なスペースがあります。様々なエンターテインメント技術を楽しむことができるほか、車内での荷物の収容スペースも豊富で、高品質のシートが装備されています。車内にはドアポケット、フロントとリアにはカップホルダー、携帯電話やMP3プレーヤー用のポケット、中央には整理ボックスなどを備え、無駄なスペースがありません。地図用のLEDランプのほか、車内にはフロントとリアシートをうっすらと照らす周辺光照明が備えられており、やわらかな間接光を発するとともに、車内の彫刻物を照らし出します。

フロントのセンターコンソールには、フロントとリアの空間を別個に調整する2ゾーン暖房、換気、空調システムと、オーディオ、ナビゲーション装置、中央に取り付けられたクロックなどが含まれています。グラファイトの内部域は、イリジウムシルバーの装飾で囲まれ、リアコンソールへ流れるというテーマを表しています。すべてのロータリーコントロールは、丸く曲げたソリッドアルミニウムをシルバーで陽極酸化処理して作成しています。その他の部品はサテンクロム処理されています。

アストンマーティン ラピードは 1000W のバング& オルフセン BeoSound オーディオシステムなど、 高級システムを標準装備しています。 アストンマー ティンとデンマークのオーディオ専門メーカー、B&O との緊密な連携で開発したあつらえのサウンドシス テムは、ラピード向けに調整されており、システムに は慎重に設置した 15 個のスピーカーが組み込まれ ています。これによりラピードの車内の力学と形状に 合わせて調整された、完全なサウンドステージが実 現しました。 iPod およびその他の MP3 プレーヤー 用接続端子が標準装備されており、ラピードのオー ディオディスプレイを通じてオーディオトラックにアク セスすることができます。システムは一度初期化さ れると、2つのアコースティックレンズスピーカーが ダッシュボードから静かに押し上げられ、最適のサ ウンドポジションが提供されます。

アストンマーティンはウォリックシャー州ゲイドンに、技能およびテクノロジーセンターとして開発工場を設立しました。オーストリアのグラーツで最新鋭の生産工場が始動することとなり、ラピードは当社にとっての新時代の幕開けを告げる製品です。新工場はゲイドン工場同様、スペース、柔軟性および最新の生産テクノロジーを導入していますが、品質と卓越性にも同様に力を入れ続けています。

# オプションとアクセサリー

アストンマーティンはまさしくビスポーク仕様です。 色、素材、ステッチングを数多くの組合せから選べるほか、多数のオプションをご利用いただけるよう整備されています。つまり、ラピードにそれぞれのオーナーの嗜好と願望を反映できるのです。オプションにより、車のインテリアにマッチする色をステアリングホイールに合わせられ、シートのヘッドレストに刺繍されたラピードのロゴマークに特定の色をのせることができます。また、車内上下の装飾エリアでは、無限に近いほどの多くの組合せから、お好きなものを選択できます。

ラピードでは、標準のバング&オルフセン BeoSound ラピードオーディオシステムに加え、リアシート・エンターテインメント (RSE) のオプションを利用できます。このシステムは、フロントシートのヘッドレスト裏側に直接埋め込まれた 6.5 インチの LCD スクリーン 2 個で構成され、6 枚 DVD チェンジャー、MP3 プレーヤー、ゲームコンソール、その他の補助装置からの入力情報を表示します。個々のコントロールとワイヤレスヘッドホンを利用してそれぞれのソフトを利用できますが、その際も高出力のBeoSound ラピードシステムを通じて音声を再生することができます。

アストンマーティンは世界で最も著名なスポーツカーメーカーの1つであり、90年以上にわたり、他に類を見ないスポーツカーを手作業で製造してきました。製造された50,000台強のうち80%以上がいまだに現役で、世界中の熱狂的なオーナーたちに愛され、ドライブやレースで使用されています。

アストンマーティンの創始者、ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードは、明確なビジョンを持っていました。そのビジョンとは、傑出した特徴を備え、運転することに喜びを感じるような高い水準の車、パワーと美しさを備え、さらには乗る人の魂を揺さぶるような車を創造するというものでした。これらの価値観は今でもアストンマーティンのアプローチに不可欠なものです。

1947 年、アストンマーティンは実業家でビッド・ブラウン(後のデビッド・ブラウン卿)によって買収され、その後まもなくして有名な DB シリーズの第一号が製造されました。これらのアイコン的存在の名車は、1950 年代と 1960 年代におけるすべてのスポーツカーの中で最も美しく、かつ人気の高いモデルとなり、アストンマーティンのイメージと理念を決定付けて会社の未来を確実なものにしました。

また、デビッド・ブラウンがオーナーを務めた時代、 DBR1 で参戦したアストンマーティンは 1959 年の ルマンで勝利を収め、その年のワールドスポーツ カーチャンピオンシップを獲得しています。

1964年には特注車 DB5 がジェームズ・ボンドの3作目映画「ゴールドフィンガー」にショーン・コネリーと出演し、映画デビューを飾りました。その後40年以上にわたる現在も、007 シリーズとの特別な関係は続いており、「カジノロワイヤル」と「クォンタム・オブ・ソラス」で伝説の英国秘密諜報員がアストンマーティン車を運転しています。



アストンマーティンの血統は、カーレースにもしっかりと受け継がれています。ロードカーとレーシングカーの結び付きは、これまでになく強まっています。世界中のレーストラックを華麗に疾走するアストンマーティン車の中に、人々はアストンマーティンロードカーの姿を見出します。アストンマーティンは、世界中で人気を博す4つのFIA認可スポーツカークラス(GT1、GT2、GT3、GT4)の全てに、生産仕様ベースのレーシングカーで参戦している唯一のメーカーです。

2005年アストンマーティンは、デビュー戦のセブリング12時間レースにワークスチームとしてDBR9で参戦し、クラスを制覇しました。続いてシルバーストーン戦でも圧倒的な強さでツーリストトロフィーを獲得し、国際スポーツカーレースに鮮烈な復帰を果たしました。2007年と2008年には、大きな目標として掲げてきたル・マン24時間レースで、DBR9が並み居る強豪を退けて2年連続GT1クラス優勝を実現するという偉業を成し遂げ、レースのサラブレッドとしての血筋をさらに印象づけました。

2009年には、アストンマーティンはRapideと同じ生産エンジンのV12を搭載した新型専用レースマシンでル・マンのトップカテゴリーである LMP1に初参戦しました。アストンマーティンは総合4位でレースを終えましたが、特筆すべきは出場したガソリンエンジン車の中で最上位を勝ち取ったことです。さらには、日本で開催されたアジア・ルマンシリーズの第2ラウンドを制した後に、5回のル・マンシリーズのレースすべてで表彰台入りを果たし、ヨーロッパのル・マンシリーズでチーム部門とドライバー部門で優勝を飾りました。2010年には、注目のガルフカラーで参戦した LMP1に、セブリング、ポールリカール、ロング・ビーチと連続3戦して表彰台を飾り、続くル・マンでも6位の成績を残しました。

2010年5月には、アストンマーティンは「ニュルブルクリンク24時間耐久レース」に、ほぼ標準仕様の4ドアスポーツカー Rapideで出走しました。「タッチトロニックIII オートマチックトランスミッションを装備し、安全面での改善を加えただけのこの車は、ミス1つなくレースを走りきり、クラス2位、出場台数200台中総合34位の堂々たる成績を収めました。

2011年は、アストンマーティンのLMP1レースで新しい時代の幕開けを予感させる年です。新型シャーシに新型エンジンを搭載した斬新なマシンで、アストンマーティンは、今一度ル・マン24時間耐久レースの総合優勝を狙います。カスタマーチームは、2011年も、年々競争が激化するGT1からGT4の全GTクラスに出走します。さらに、ヴァンテージGT4のワンメイクシリーズ「アストンマーティンGT4チャレンジ」も2年目を迎えます。





### 仕様

- 1 市場により提供されない。
- 2 欧州大陸では、トラフィック メッセージ チャネル (TMC) を装備。
- 3 英国サッチャム カテゴリー 5の要件に準拠。 サブスクリプションを除く。 英国では標準仕様。
- 4 iPod®は、米国およびその 他の国における Apple Inc.の 登録商標です。

#### ボディ

- 4シーター、4ドア、後部ゲート付き押出アルミニウム接着 VH構造
- アルミニウムおよび複合材を使用したボディパ ネル
- 押出アルミニウム製ドアサイドインパクト ビーム
- シングルレンズ バイキセノンのヘッドラン プ、LED 側灯およびLED 方向指示灯装着
- ・LED リアランプおよびサイドリピーター

#### エンジン

- オールアロイ、クワッドオーバーヘッド カムシャ フト、48バルブ、5935 cc V12
- ・ フロントミッドマウント エンジン、後輪駆動
- アクティブバイパスバルブおよび完全触媒付き ステンレススチール排気システム
- 圧縮比 10.9:1
- 最大出力 350 kW (477 PS/470 bhp) /6000 rpm
- ・最大トルク 600 Nm (443 lbft) /5000 rpm
- 加速性能 0-60 mph: 5.0 秒、0-100 km/h (62 mph): 5.2 秒
- 最高速度 296 km/h (184 mph)

#### トランスミッション

- リアミッドマウント、「タッチトロニック 2」 6速 ギアボックス、電子制御システム
- カーボンファイバー製プロペラシャフト付きアロ イトルクチューブ
- リミテッド スリップ ディファレンシャル
- 最終減速比 3.46:1

### ステアリング

- ・ラック&ピニオン、「サーボトロニック」 速度感応 式パワーステアリング、ロック・ツー・ロック: 3 回転
- コラムのチルト・リーチ調整機構

#### ホイール、タイヤ

- 20インチ アロイホイール
- 前輪 ブリジストン ポテンザ245/40 R20
- 後輪 ブリジストン ポテンザ295/35 R20

- **サスペンション フロント** 独立ダブルウィッシュボーン、アンチダ イブジオメトリー、コイルスプリング、アンチロ ールバーおよびモノチューブアダプティブダンパ 一採用
- リア 独立ダブルウィッシュボーン、アンチスクワ ット、アンチリフトジオメトリー、コイルスプリン グ、アンチロールバーおよびモノチューブアダプ ティブダンパー採用
- アダプティブ ダンピングシステム

#### エンジン

- 前輪 デュアルキャスト ブレーキディスク、 径390 mm、6ピストンキャリパー
- 後輪 デュアルキャスト ブレーキディスク、 径360 mm、4ピストンキャリパー
- ダイナミック スタビリティ コントロール(DSC)
- アンチロックブレーキシステム(ABS)
- 制動力電子配分装置 (EBD)
- 緊急ブレーキアシスト装置 (EBA)
- ハイドロリック ブレーキアシスト装置 (HBA)
- ・ポジティブトルク制御装置(PTC)
- 電子パーキングブレーキ (EPB)
- トラクション コントロール (TC)

- **インテリア** フルグレイン レザーインテリア
- くるみ材 ダッシュボードトリム
- センターコンソールフィニッシュ イリジウムシル
- ピンメ コンノ ルフィニソフェ イワンプロンバー (外部)、グラファイト ((内部)
  自動防眩バックミラー、ガレージドアオープナーサス・フィー・カー・ボナーのファイー 一付き(米国、カナダ市場のみ)」
- 電動調整フロントシート
- ・フロントシートと外部ミラー (3ポジション) のメモリー機能
- 運転席および助手席用デュアルステージフロン トエアバッグ
- フロント部 サイドエアバッグ
- フロント/リア 頭部保護エアバッグフロント/リア シートヒーター
- ヒーター付きリアスクリーン
- フロント/リア 自動温度コントロール
- オーガニック エレクトロ ルミネセント (OEL) ディスプレイ
- LED マップランプとアンビエントライト
- ・ トリップ コンピュータ
- クルーズコントロール
- ハードディスクドライブ(HDD) サテライトナビゲ 一夕1,2
- Bluetooth 電話接続システム<sup>1</sup>
- サテライトラジオシステム(米国市場のみ)
- ・ 電動格納ドアミラー
- ・ フロント/リア パーキングセンサー
- タイヤ圧モニター1
- セキュリティアラームおよびイモビライザー
- リモートコントロールのセントラルドアロックと トランクリリース
- 追跡装置(英国市場のみ)3
- トランク格納アンブレラ

#### 車内エンターテインメント

- ICEpower® テクノロジ搭載1000 W バング&オ ルフセン ベオサウンド オーディオシステム
- 一体型 Apple iPod® コネクタ4
- USBコネクタ(WAF、WMA、MP3オーディオファ イル互換)
- 3.5 mm 外部端子入力ソケット

#### エクステリア オプション

- ・ブレーキキャリパーフィニッシュ- 黒、赤、 シルバー
- マグナムシルバー リアランプ インフィル
- モデルバッジの削除
- 保護テープの削除
  20インチマルチスポークアロイホイール、ダイアモンド旋盤グラファイト仕上げ
  20インチマルチスポークアロイホイール、ダイフィンチマルチスポークアロイホイール、ダイ
- アモンド旋盤 シルバー仕上げ
- グラファイト アロイホイールフィニッシュ

#### インテリア オプション

- ダッシュボードトリムフィニッシュ:マホガニー、 ピアノブラック、バンブー、タモアッシュ、ネクサ スアロイ、ダブルエイペックスアロイ
- 揃いの木製ドアトリム
- シルプラークのカスタマイズセミアリニン レザー
- カラー仕様のステアリングホイール
- Rapide シートロゴ刺繍
- ・ ツイン画面 リアシート エンターテインメントシ ステム(6連DVDプレイヤー、外部端子入力、ワ イヤレスヘッドフォンおよびリモコン)
- 自動防眩バックミラー、ガレージドアオープナ 一付き(欧州市場のみ)
- セキュリティアラームのアップグレード(ボリュメ トリックおよびチルトセンサー)
- ・ フロント/リア 通気シート
- 喫煙者パック(灰皿およびライター)
- スペアグラスキー
- 追跡装置1,3
- 救急箱

#### 寸法

- 全長 5019 mm (197.6")
- 全幅1929 mm (75.9") (ミラーを除く)、 2140 mm (84.3") (ミラーを含む)
- 全高 1360 mm (53.5")
- ホイールベース 2989 mm (117.7")
- ・フロントトラック 1589 mm (62.6")
- ・ リアトラック 1,613 mm (63.5")
- ・燃料容量 90.5 リッター
- **車体重量** 1950 kg (4299 lb) (見積り)

#### 燃費

リッター/100 km (mpg)

- 市街 22.6 (12.5)
- 郊外10.4 (27.1)
- 市街+郊外14.9 (19.0)

#### ガスマイレージ(北米市場のみ)

- · 都市13 mpg
- 高速19 mpg

#### CO₂排気量

355 g/km

Aston Martin Lagonda Limited, Banbury Road, Gaydon, Warwickshire, CV35 0DB England 電話 +44 (0)1926 644644 ファクシミリ +44 (0)1926 644333 www.astonmartin.com

重要なお知らせ: Aston Martin Lagonda Limited 社は、 常に生産するモデルの仕様、デザイン、製造過程の改善に 努めております。最新の情報を記載するよう最善を尽くしてお りますが、このパンフレットは現在の仕様を示す完全なガイドま たは特定のモデルの販売を目的として製作されたものではあ りません。このパンフレットの内容は、弊社の製品を全般的に 表現したものです。国によっては、販売されていないモデルに関する文書や写真が記載されている場合もございます。 性能の結果は、特定のモデルの仕様、路面や環境条件、 ドライビングスタイルによって異なる場合がございます。公表 されている数字は比較参照のための目安としてとらえていただ き、そのような数字を公道で検証または確認することはお控 えください。Aston Martin Lagonda Limited 社は、運転者の 方が、各国で定められた制限速度を遵守し、安全のために シートベルトを着用されることを切にお願いいたします。 販売 店やディーラーは、Aston Martin Lagonda Limited 社の代理 人ではありませんので、明示または黙示の事業や、代理業 務によって Aston Martin Lagonda Limited 社を法的に拘束 する権限を有しません。

PART NO: 704873

アストンマーティンのコンセプト。 オーストリアとイタリアのロケ地で撮影したラピード。 撮影: Rene Staud Studios。 ロンドンのロケ地で撮影したラピード。撮影: Eric Frideen。 スタジオ撮影したラピード。撮影: Charlie Magee。 デザインおよび制作: John Brown。



## I ASTONMARTIN.COM

